

【様式例】

政務活動報告書

活動事項	中心市街地再開発に関する調査について
活動年月日	令和2年11月16日(月)～11月17日(火)
場所	令和2年11月16日(月)：倉敷市阿知3丁目東地区市街地再開発組合 11月17日(火)：両備ホールディングス本社ビル
活動の相手方	令和2年11月16日(月)：倉敷市阿知3丁目東地区市街地再開発組合 倉敷市市街地開発課長ほか 11月17日(火)：両備ホールディングス 小嶋光信 代表取締役会長 松田 久 取締役副会長 松田 敏之 代表取締役社長 ほか
目的・内容・結果等	<p>【目的】 中心市街地の賑わい創出において、本県の玄関といえる鳥取駅前の再開発は必要不可欠であるが、官民とも計画すら遅々として進展しない現状がある。このため、隣県の岡山県で実施されている市街地再開発事業を調査し、本県の施策の参考とすることを目的として視察調査を実施した。</p> <p>【内容】 岡山県の2大都市である岡山、倉敷両市の中心市街地で現在実施中の市街地再開発事業を現地視察するとともに、その実施者である両備ホールディングスの経営陣や倉敷市の担当課長等と実施にかかる課題とその解決策などについて意見交換を行った。</p> <p>【結果（成果）等】 行政（倉敷市）と民間の共同による倉敷駅前の市街地再開発と、純粋な民間デベロッパーによる岡山市中心部の市街地再開発は、それぞれの出発点が異なるため単純に比較はできないが、両方とも立地条件に見合った土地利用がなされていないことから、人口減少下での将来的な観点を踏まえて計画、施工されていた。 本県においても鳥取市の中心市街地の空洞化は目を覆うばかりであり、鳥取駅周辺の再開発は喫緊の課題だと改めて認識した。</p>
関連領収書番号	1107

【様式例】

政務活動報告書

活動事項	県東部地域へのバスケット競技の普及に関する調査
活動年月日	令和2年12月23日(水)
場所	島根県松江市学園前1丁目 くにびきメッセ内 (株)バンダイナムコ島根スサノオマジック事務所
活動の相手方	(株)バンダイナムコ島根スサノオマジック 中村 律 代表取締役COO、小松原慎吾 営業部長
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 プロバスケットボールチームが存在する島根県に隣接し、トップレベルの試合を見ることが出来る県西部地域に比較し、小学生世代からの普及、強化が停滞していると思われる県東部地域における普及強化の方策について、県立体育館を準本拠地にできないか協議するため。</p> <p>【内容】 令和2年12月に約10年ぶりに鳥取市布勢の県立体育館でB1リーグ所属の島根スサノオマジックの試合が開催されたが、年間に何試合か県東部地区で開催できないか、また、なぜ10年間も開催されなかったのか、その隘路となっている課題等を運営会社の幹部と協議した。</p> <p>【結果(成果)等】 結論として、開催経費の問題、特に会場使用料が本拠地としている松江市立体育館と比較して2倍になっていることが大きな課題だと主張されていた。このことに関して担当課と協議したが、今後詳細について調査を依頼した。</p>
関連領収書番号	1209